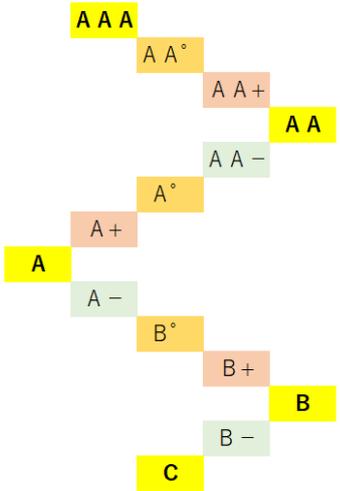


読解記述オンライン講座 実施記録

この記録に基づいて事前に学習し、それから動画を見るようにしてください。

	<p>リアルタイム講座中に添削する際、点数で評価しにくい課題では、ABC 評定をつけています（ふくしま国語塾の授業と同様）。左図を参照してください。</p> <p>C は不合格、B はギリギリセーフ、A は合格、AA は超優秀、AAA は本に載せたいくらい優秀、といったイメージです。</p>
---	--

▼ターム2▼

- 2-10 (240831)
『まゆみのマーチ』所収「カーネーション」その3【解説した設問:[設問プリント](#)の問 4,6】小説ならではの「因果関係の飛躍」を埋める設問(問 4)を解説。また、人物の対比的な心情変化の理由をまとめる記述設問(問 6)を解説。さらに、扱えなかった設問の解答をまとめて紹介。
- 2-9 (240824)
『まゆみのマーチ』所収「カーネーション」その2【解説した設問:[設問プリント](#)の問 2,3】まず前回一部のみ解説した問 2 について詳しく解説。鉄則 15,16 を意識する重要性。型・技術・方法を意識するしないによって答案が変わることを、答案添削を通して実感できたはず。問 3 も同様の設問だが、逆に型をやや外れた答案も構成しうることを説明。
- 2-8 (240817)
『まゆみのマーチ』所収「カーネーション」その1【解説した設問:[設問プリント](#)の問 1,2】まず、登場人物や場面の整理、及びいくつかの知識について解説。その後、問 1 を中心に解説。講座の当初からずっと説いているように「骨組み」を意識して記述していく。問 2 については次回詳しく解説するが、解答を示した上で考え方の始めのほうについては解説済み。
- 2-7 (240803)
【『[こころの処方箋](#)』P.214~217「精神的なものが精神を覆い隠す」について:問1 筆者の言う「精神」と「精神的なもの」の違いを、70 字以内で説明せよ。／問2「連帯責任」が「精神的なもの」だと言えるのは、なぜか。80 字以内で説明せよ。／問3「○○的なものが、○○を覆い隠す」例を挙げ、その意味を説明せよ】まず本文をおおまかに解説。その後、問いの解説。本文の抽象度が高い部分に注目し、対比の観点をいかに的確につかむかがポイント。

- 2-6(240727)

【『[こころの処方箋](#)』P.174~177「日本的民主主義は創造の芽をつみやすい」について:問2「日本的民主主義が創造の芽をつむ」こと具体例を独自に考え、説明せよ。/問3 日本民主主義と欧米民主主義の共通点及び相違点を説明せよ】まず問3を解説。サタデーオンライン(7/27)と同様「共通点の中で相違点を考える」ことの重要性を解説。次に問2。2-4(7/13)と同様、「具体的説明にも抽象的メッセージを含めること」の重要性を解説。それぞれ、参加者の答案を添削。
- 2-5(240720)

【『[こころの処方箋](#)』P.174~177「日本的民主主義は創造の芽をつみやすい」について:問1「日本的民主主義は創造の芽をつみやすい」とあるが、日本的民主主義が創造的ではないと言える理由を70字以内で説明せよ】三段論法の後件否定パターン([参照](#))を用いた読解技法について詳しく解説し、参加者の答案を添削。
- 2-4(240713)

【課題『[プチ哲学](#)』P.98,99の漫画を読み、意味内容を文章で説明します。全体が300字前後になるように書きなさい。(1段落)漫画の具体的説明、(2段落)漫画の抽象的説明、(3段落)あなた自身が考えた例を挙げて説明——となるように書くこと。P.100の解説は読まずに考えること】ポイントは今回も、「具体的説明にも抽象的メッセージを含めること」。解答例は2種類提示した。オリジナルの具体例を挙げるには、体験的知識(実体験)と非体験的知識(読書、TV等)が、欠かせない。
- 2-3(240706)

【課題『[プチ哲学](#)』P.74,75の漫画を読み、意味内容を文章で説明します。全体が400字前後になるように書きなさい。(1段落)プリンの例について解説(2段落)エレベーターの例について解説(3段落)あなた自身が考えた例を挙げて解説(4段落)1~3段落を抽象化して解説——となるように書くこと。P.76の解説は読まずに考えること】ポイントは、まず「7つの観点」を意識して、抽象的メッセージを端的につかむこと。そして、具体例の解説の中にも抽象的メッセージ(意味上の共通項)を入れるのを忘れないようにすること。
- 2-2(240629)

【課題:『[プチ哲学](#)』P.36,37の漫画を読み、人間の「はいチーズ」とネズミの「はいチーズ」の違いを説明しなさい。P.38の解説は事前に読まずに考えること】まずは本に書かれた説明(p.38)を確認。その後、この漫画から読み取ることでできる対比の観点を、表にして列挙。さらに、それを組み合わせ文章化する。よくできる子ほど文章化の際につまずきやすい点なども解説。答案の添削も全員分実施。
- 2-1(240622)

【課題:『[プチ哲学](#)』P.54,55の漫画について、1コマ目(右)と2コマ目(左)についてそれぞれを文章化したうえで、漫画全体のメッセージを説明しなさい。「180字以内・3文」でまとめること】まずは、骨組みとなる型をイメージする。「AはAではなくB」の型で主張をズバリ端的にとらえたうえで「200字メソッドの型」に落とし込んでいく。そのために必要になる、カギとなる反対語について、[語彙力問題集](#)を用いながら解説。答案の添削も全員分実施。

▼ターム1▼

- 1-20 (240614)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その9【解説した設問:[設問プリント](#)の問 55】前回はざっと確認済みの問 55 (対比的な心情変化:鉄則 8)について、より詳しく解説。／読解力そして発問力の全体像について解説(関連:鉄則 5)。ターム 2 初回の課題を簡単に紹介。
- 1-19 (240607)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その8【解説した設問:[設問プリント](#)の問 52→51→55】問 52 がメイン。200 字ほどになる記述でも、手順を追って考えていけば、骨組みのしっかりした答案をつくることができる。
- 1-18 (240531)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その7【解説した設問:[設問プリント](#)の問 47→46→50】問 47 がメイン。いよいよお話も終盤。描写から読み取ることのできる加奈子の微細な心情変化を見逃さない姿勢が大切。
- 1-17 (240524)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その6【解説した設問:[設問プリント](#)の問 38→39】問 39 がメイン。第 6 場面の描写内容をかいつまんで確認したあと、38 を解説。その後、解答に導くための問いをいくつか提示し、リアルタイム添削を行いつつ、39 を解説。39 は難易度が非常に高い。これが解ければどんな難関校でもクリアできるレベル。
- 1-16 (240517)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その5【解説した設問:[設問プリント](#)の問 28→32→34→36】問 28 がメイン。対比・抽象化を意識した記述方法。選択式設問では、人物のアイデンティティをめぐる考え方などを整理。
- 1-15 (240510)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その4【解説した設問:[設問プリント](#)の問 26→27→9→18】問 26 がメイン。まず前件肯定パターンで骨組みを考え、次にパーツを埋めていく。「言葉の意味を考えるとときは反対語を想定せよ」といった技術なども解説。
- 1-14 (240426)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その3【解説した設問:[設問プリント](#)の問 12→16→19→21→17】文脈を解釈するにあたって「一般化」するプロセスを踏む設問、対比的な伏線をつかむ設問、解説文の空所補充設問など。どんな問いであっても、鉄則を意識することが大切。
- 1-13 (240419)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その2【解説した設問:[設問プリント](#)の問 5→10→14→13】前回同様、短編全体に仕掛けられた対比的な伏線をつかむ問 5,10 をまず解説。次に、やや複雑な表現を鉄則 16 に従ってパーツごとに言いかえていく問 14 を分析。重要なポイントは対比関係及び因果関係。さらに問 13 も解説。
- 1-12 (240412)
『まゆみのマーチ』所収「セツちゃん」その1【解説した設問:[設問プリント](#)の問 1→2→11→8】短編全体に仕掛けられた対比的な伏線をつかむ問 2、対比の骨組みとも言える主人公の変化をつかむ

問 8、逆説的表現の理由を記述する問 11 などを徹底解説。同時に、関連する各種技術や知識を伝授。

- 1-11(240322)
『まゆみのマーチ』所収「また次の春へーおまじないー」その3【解説した設問:[設問プリント](#)の問9、問7、問8】今回も骨組みを重視した記述法を解説。さらに、「一般化して自問自答する」「自他の観点を常に意識する」「カメラワークを意識する」など、小説読解に不可欠な要素を徹底解説。「また次の春へ」は今回で終了。
- 1-10(240315)
『まゆみのマーチ』所収「また次の春へーおまじないー」その2【解説した設問:[設問プリント](#)の問6と、問9の一部】「記述ではまず骨組み！」という点を強調。そのために、前件肯定パターンの型、及び対比的な心情変化の型を意識。とかく本文のコピペに終始しがちな小説読解でどのように記述答案を作っていけばよいのか、手順を緻密に解説。
- 1-9(240308)
『まゆみのマーチ』所収「また次の春へーおまじないー」その1【解説した設問:[設問プリント](#)の問1～5、及び問6の一部】短編とはいえ1万字ほどの小説であり、背景となる事実や人物情報の確認・整理が不可欠。今回は記述設問はあえて扱わず、そういった内容から開始。／主人公の「自問」と「自答」の間にある対比関係を整理。／別々の会社から出版されている過去問集を比較・検証する解説。／問6の記述は解答のみ提示。解説は次回実施予定。
- 1-8(240301)
【課題:[鉄則の本](#)に掲載の「鉄則 8」P.47-49(P.47の問1,2)を解きなさい】次回から短編小説読解を始めるに当たって、小説読解の基本パターン(対比的な心情変化)を学ぶ機会を提供。本を見るだけだと、A・B・C・aなど、たくさんのパーツがあり、どこから内容を決めていけばよいか分かりにくい部分があるが、講座ではそれを順序立てて解説。かつ、「よくある誤答」の例を段階的に挙げて採点例を提示。さらに、リアルタイム受講者の答案を採点。こうした具体例により、何がよくて何が悪いのかがわかる。
- 1-7(240216)
引き続き、[こころの処方箋](#) P.114-117「灯を消すほうがよく見えることがある」についての設問。【課題: 8 段落「油がつきて灯が自然に消えるまで待つ」「灯を取りあげて海に投げ入れる」とは、それぞれどういうことか。説明しなさい】【9 段落「適当に灯を売るのが職業にしている人」とは、どういう人のことか。具体的に説明しなさい】/鉄則 16 に従いパーツ分けする際にどのような点に気をつければよいか。/具体的にと言われたら徹底して具体的に。といった実践的アドバイス。
- 1-6(240209)
[こころの処方箋](#) P.114-117「灯を消すほうがよく見えることがある」についての言い換え設問。【課題:この文章のタイトルは「灯を消すほうがよく見えることがある」である。「灯を消す」とは、どういうことか。30字以内で答えなさい】/これまでと同様、対比関係整理によって観点を抽出する([鉄則](#) 6)一方、傍線部に一致する答案を作成するために鉄則 16 を意識することが重要となる。
- 1-5(240126)
【課題:鉄則 4・5 に掲載されたそれぞれの問題を解きなさい】/[鉄則](#)において「心構え」として述べ

られている鉄則 4・5 について、付随する設問とともに解説。「分かる」ということの本質を設問で確認。また、設問の要求を正しくつかむための「スイッチ」を入れるプロセスを解説。

- 1-4 (240119)

【課題:鉄則 1~3 に掲載されたそれぞれの問題を解きなさい】/鉄則の本の使い方について、ソデや巻末(P.114~125)を参照しながら解説。そして、「心構え」として述べられている鉄則 1~5 のうちの鉄則 1~3 について、付随する設問とともに解説。ここまでの 3 回の受講内容とも関連づけながら、読解とはどういうプロセスなのかについて意識付けを行った。

- 1-3 (240112)

[こころの処方箋](#) P.10-13「人の心などわかるはずがない」の主張をまとめる課題の解説。【問い:筆者の主張を 85 字以内でまとめなさい】/今回も鉄則 6 (隠された対比関係を見つけ出せ。それが読解の第1の作業だ)を意識。たとえば「すぐ」という平易な言葉が何度も出てきていることに注目し、ここに「時間の観点」(ふくしま式 7 つの観定の筆頭)が表現されていることに気づけるかどうか。

- 1-2 (231222)

[こころの処方箋](#) P.22~25「絵に描いた餅は餅より高価なことがある」の主張をまとめる課題の解説(前回の続き)。【問い:前回と同じ】/特に鉄則 6 (隠された対比関係を見つけ出せ。それが読解の第1の作業だ)を意識。ふくしま式の定番、対比項目整理の作業を中心に、本文を詳細に検討。[語彙力](#)も随時使用し、反対語を活用するとはどういうことなのか、その方法を伝授。

- 1-1 (231215)

[こころの処方箋](#)の内容紹介及び著者(河合隼雄)紹介。/記述設問に当たる際の心がけや意識のあり方を解説(まず型を意識せよ)。/P.22~25「絵に描いた餅は餅より高価なことがある」の主張をまとめる課題の解説(次回も続行)。【問い:筆者の主張を 50 字以内または 80 字以内でまとめなさい(50 か 80 は選択)】/[サタデーオンライン](#)の内容や[語彙力](#)・[鉄則](#)にも随時言及し解説。今回の課題の目的は鉄則 6 及び鉄則 15。